

(令和3年9月2日発表)

トライアルパーク蒲原へ 土地と資金の御寄附の申し出をいただきました

| | |
|------------|--|
| ◆ アピールポイント | <p>地方創生を目的に整備を進めているトライアルパーク蒲原。「地域の元気に繋がるのであれば」と、主旨に御賛同いただいた民間企業様から、土地と資金の御寄附の申し出をいただきました。</p> <p>資金の寄附については、<i>地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)</i>を活用した本市初めての事業です。</p> |
| ◆ 内容など | <p>土地の御寄附について</p> <p>提供：駿河重機株式会社（清水区蒲原東 148-1） 代表取締役 栗山 勝訓 様</p> <p>場所：旧県立庵原高校グラウンド（清水区蒲原 5245-97） 面積：10,206 m² ※ 詳細は別紙参照</p> <p>資金の御寄附について</p> <p>寄附の申し出をいただいた企業様（50音順、9/2時点）</p> <p>株式会社サイバーレコード（熊本市南区江越二丁目 24-1） 代表取締役 増田 一哉 様</p> <p>高田機工株式会社（大阪市浪速区難波中二丁目 10-70） 代表取締役社長 高橋 裕 様</p> <p>平岩塗装株式会社（東京都大田区千鳥二丁目 6-17） 代表取締役社長 平岩 敏史 様</p> <p>リョービ株式会社（広島県府中市目崎町 762） 代表取締役社長 浦上 彰 様</p> <p>寄附額：4社合計 810万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 寄附金は、トライアルパーク蒲原がより多くの方に使っていただけるよう、施設の機能充実を図る整備（ウッドデッキ等）に充当させていただきます。 ● 企業版ふるさと納税の活用を検討されている企業様、ご質問・ご相談も含めてお気軽に下記担当までお問い合わせください。 |

別紙資料 (有) ・ 無

【問合せ】 トライアルパーク蒲原に関すること
道路計画課 企画係（静岡庁舎6階）
担当 真継、堀井 電話 054-221-1239

企業版ふるさと納税に関すること
企画課 政策企画・調整係（静岡庁舎9階）
担当 久野井、牧 電話 054-221-1002

取材をお願いします

トライアルパーク蒲原への御寄附について

1. 土地の寄附

トライアルパーク蒲原建設予定地の寄附申出をいただきました。

寄附申出者

駿河重機株式会社(清水区蒲原東 148-1)

代表取締役 栗山 勝訓 様



駿河重機建設株式会社

企業概要

2020年の創業60周年を機に、会社のリブランディングを行い、土木工事を基盤事業に置きながら、地域全体を盛り上げていくため、「まちづくり企業」として事業展開を進めています。

地元材料を使ったクラフトビールの製造、蒲原宿の古民家の再生、サイクルロゲイニングなどのイベント企画など、様々なまちづくりの仕掛けを始めています。

URL → <https://suruga-juuki.com/>

寄附内容

土地 面積 10,206 m² 旧県立庵原高校グラウンドの一部

なお、隣接する約2haの土地については無償借地での使用に承諾いただいています。

お問合せ

代表取締役 栗山 勝訓 様 054-385-5165



国土地理院地図



2. 資金の寄附

トライアルパーク蒲原の施設整備費に4社の企業様から寄附申出をいただきました。

寄附申出者 ※50音順

株式会社サイバーレコード（熊本市南区江越二丁目 24-1）

代表取締役 増田 一哉 様

寄付金額 100,000 円



（企業概要）

（株）サイバーレコードは 2008 年に熊本県熊本市で創業しました。EC サイト運営代行、ネット通販コンサルティング、ネット通販受注代行、ふるさと納税運営代行、地域課題解決業務などを行っています。クライアントのために何が一番最適かを考えながら日々バージョンアップしている会社です。

URL ➡ <https://www.cyber-records.co.jp/>

（トライアルパーク蒲原への期待）

地域の活性化の一助にさせていただきたいとの思いから寄付させていただきました。新しいカタチの道の駅「トライアルパーク」に期待します。

お問合せ ふるさと納税事業部 丸山 久美子 様 096-288-1022

高田機工株式会社（大阪市浪速区難波中二丁目 10-70）

代表取締役社長 高橋 裕 様

寄付金額 500,000 円



（企業概要）

1921 年に創業以来、一貫して鋼構造物の設計・製作・施工に携わっております。主力の橋梁事業（鉄製の橋）は市内をはじめ、全国の幹線道路や高速道路、さらには海上連絡橋などの大規模プロジェクトの歴史と共に歩んできました。また鉄構事業では最上位の『S グレード』の認定を持ち、超高層ビルの鉄骨製作を行っております。

URL ➡ <http://www.takadakiko.com/>

（トライアルパーク蒲原への期待）

蒲原の北側で富士川に架かる橋梁を施工しています。蒲原地区が活力ある街づくりを目指す中で、SDGs（持続可能な開発目標）を視野に入れつつ、地域の文化や産業、自然の恵みを活かした特色が出ることを期待します。

お問合せ 静岡営業所 所長 杉本 貴哉 様 054-205-3510

平岩塗装株式会社（東京都大田区千鳥二丁目 6-17）

代表取締役社長 平岩 敏史 様

寄付金額 2,500,000 円



平岩塗装株式会社

(企業概要)

弊社は1961年に創業し、今年で60周年を迎える塗装会社であります。弊社の代表作として、東京タワーの塗替え工事を 50 数年にわたって施工しております。また直近では山手線にできた新駅である、高輪ゲートウェイ駅の塗装工事も手掛けました。このような大型の構造物の塗装を得意としております。また、東京都知事から中小企業技能人材育成大賞の優秀賞を受賞するなど、若手塗装職人の採用・育成にも尽力しております。

URL ➡ <https://www.hiraiwa-toso.co.jp/>

(トライアルパーク蒲原への期待)

蒲原町は元々、鋼橋塗装業の発祥の地と言われており、弊社の創業者及び現社長も蒲原町出身であります。よって、蒲原町への思いは特別のものがああり、トライアルパーク建設によって、町の活性化が図られるよう大いに期待しています。

お問合せ 代表取締役社長 平岩 敏史 様 03-3759-9198

リョービ株式会社（広島県府中市目崎町 762）

代表取締役社長 浦上 彰 様

寄付金額 5,000,000 円

RYOBI リョービ株式会社

(企業概要)

1943 年に広島県府中市で創業したものづくり企業です。主力事業のアルミダイカストは、金型の設計、製作からダイカスト製品の試作、量産まで一貫生産によって、自動車向けを中心に多くの製品を国内外に供給しています。その他、建築用品、印刷機器といった完成商品事業を展開しています。

URL ➡ <https://www.ryobi-group.co.jp/>

(トライアルパーク蒲原への期待)

建設予定地に隣接する当社静岡工場は、1962 年に蒲原で創業を開始し、まもなく 50 周年を迎えます。このトライアルパーク構想によって、蒲原の歴史ある街並み、豊かな自然を感じて知っていただく機会が増え、地域が活性化することを期待します。

お問合せ 静岡工場 工場長 井澤 龍介 様 054-385-3101

寄附金の使い道

トライアルパーク蒲原がより多くの方に使っていただけるよう、施設の機能充実を図る整備(ウッドデッキ等)に充当させていただきます。

引き続き、寄附を受け付けています。来年度以降も受け入れを検討していますので、企業版ふるさと納税の活用を検討されている企業様、ご質問・ご相談も含めてお気軽に担当までお問い合わせください。

《補足① 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)について》

今回のトライアルパーク蒲原への寄附が静岡市企業版ふるさと納税の第1号です！

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される仕組みです。

市外に本社のある企業に限られますが、寄附額の最大9割が法人関係税から控除されます。

令和2年11月に内閣府に地域再生計画が承認され、静岡市で企業版ふるさと納税制度の活用が可能になりました。今回は、記念すべき静岡市第1号です。

「静岡市の地方創生を応援したい」とお考えの企業様に、以下の項目で寄附を受け付けています。ぜひともご活用をお願いします。

- ◆ 暮らしやすい魅力的な「まち」を作る事業
- ◆ 新しい「ひと」の流れを呼び込む事業
- ◆ 「ひと」が育つ環境をつくる事業
- ◆ 稼ぐことができる「しごと」を作る事業

企業版ふるさと納税の詳細は、静岡市ホームページをご参照ください。

静岡市トップ> 市政情報> 財政> 寄附

https://www.city.shizuoka.lg.jp/750_000237.html

《補足② トライアルパーク蒲原とは》

詳細はホームページをご確認ください → https://www.city.shizuoka.lg.jp/485_000062.html

イメージは右図のパー
スとなります。「カフェ・休
憩施設」は、自転車利用者
がサイクルステーションと
して利用できる機能を備
え、「トライアルエリア」と
示した広場では、運営事
業者が屋台やコンテナな
どの仮設物を使い、比較
的小さな投資からトライ
アルを始め、利用者の反
応を見ながら、ビジネス
展開を探る、そんな空間
づくりを目指しています。



※ テントなど表面の使い方は現時点でのイメージです。
運営事業者の事業計画によって変わる可能性があります。

トライアルエリア

- みなさんがトライアルを実施する屋外空間
- 周囲の稜線と一体化した丘や樹木で、ゆるやかに空間を区切り、落ち着いた空間をつくり出す
- フードトラックやコンテナ、屋台などの仮設的なモノを使って空間を構成します。

カフェ・休憩施設

- 洗面やトイレ、カフェ(キッチンスペース)などはできるだけ小さな建築物にまとめます
- 屋根付きのちょっとした広場空間は、自転車のメンテナンススペースなどに利用
- 旅の出発地点としてのインフォメーション機能も